

〈解答〉

- ① 1 扇状地
- 2 政令
- 3 A：過密 B：過疎（両解）
- 4 オ
- 5 エ
- 6 リサイクル

配点 ① 4, 5 は各 1 点, 他は各 2 点 10 点満点

〈解説〉

- ① 1 川が山間部から平野や盆地に流れ出た所には扇状地が見られる。扇状地の中央部は、粒の大きい砂や石からできていて水が地下にしみこみやすいため、主に果樹園に利用されている。
- 2 政令指定都市は、大阪市、名古屋市、京都市、横浜市、神戸市、北九州市、札幌市、川崎市、福岡市、広島市、仙台市、千葉市、さいたま市、静岡市、堺市、新潟市、浜松市、岡山市、相模原市、熊本市の 20 都市である。
- 3 都市部への著しい人口集中は、住宅不足や交通渋滞、騒音、ごみ処理などの過密による問題を生じさせた。一方、人口が流出した農村では、著しい人口減少により地域社会の維持に支障が出てくる過疎化が問題になっている。過疎地域では、老年人口の比率が高く、都市部よりも高齢化が進んでいるほか、子育て世代が少ないことから少子化が進み、今後さらに人口減少が進むことが予想されている。
- 4 原油は西アジアのペルシャ湾など、鉄鉱石はブラジルやオーストラリア西部などに分布し、石炭は中国を中心に、世界に広く分布している。
- 5 火力発電は地球温暖化を引き起こす問題などがあるとして、原子力発電が推進されてきた。しかし、2011年におきた福島第一原子力発電所の事故をきっかけに、原子力発電の利用が見直されるようになった。また、日本はエネルギー資源の自給率が低いため、太陽光、風力、地熱、バイオ燃料など再生可能エネルギーを利用した発電の拡大に期待が高まっている。これらの発電には、費用や発電量の安定性などの課題があるが、今後その割合を高めることが必要とされている。
- 6 日本では工場や家庭での廃棄物やごみを減らすために、リデュース（ごみの減量）、リユース（再利用）、リサイクルといった取り組みが積極的に行われている。